

特集

1号 | 新型コロナウイルス・パンデミック

—今こそ知っておきたいこと、そして考えるべき未来

【I章】COVID-19診療の基本：総合診療医が今知っておくべきこと

COVID-19の診断推論—コモンな臨床経過とピットフォール ▶ 山本舜吾 14

COVID-19の治療—現時点での「治療薬」のエビデンス ▶ 忽那賢志 20

COVID-19の感染予防対策—院内・施設内に持ち込ませない! 広げない! ▶ 川村隆之・岡 秀昭 26

“感染症災害”下でのメンタルヘルスケア—患者から医療者まで ▶ 太刀川弘和 30

【II章】実践報告：パンデミックにおける「総合診療」の役割

【座談会】パンデミックが照らした「総合診療」の強み—その実践と今後の役割 ▶ 青木 眞・池田啓浩・小坂鎮太郎・中山久仁子 33

【病院】「遠隔医療」と「院内外連携」で乗り越えるパンデミック ▶ 小坂鎮太郎 43

【病院】COVID-19との“長いたたかい”に備えて ▶ 尾形和泰 46

【病院】ICTも最大活用した総合診療医による「コミュニティホスピタル」の感染対策 ▶ 近藤敬太 49

【病院】永寿総合病院「院内アウトブレイク」における総合診療の役割を振り返る ▶ 池田啓浩 53

【診療所】「何でも相談」と「情報発信」で“コロナ禍の生活”を支える家庭医療 ▶ 中山久仁子 56

【診療所】“コロナ”と“COVID-19”を診る ▶ 佐藤只空 59

【在宅・介護施設】COVID-19対応の“最前線”における“防衛線” ▶ 佐々木 淳 62

【へき地・離島】離島でのCOVID-19感染対策 ▶ 本村和久 66

【III章】「ヘルスケアシステム」や「社会」は構造的にどう変わったか、変わっていくか

「文学」の視点から “ソラリス”としての新型コロナウイルス ▶ 福嶋亮大 69

「文化人類学」の視点から 医療施設の「面会制限」は何を守っているのか?—出会いと交流の空間試論 ▶ 磯野真穂 74

「コミュニティヘルス」の視点から 場づくり・まちづくりの“New Normal”—「不安」を受けとめ、「分断」を超えるつながりをつくるには ▶ 広石拓司 78

【IV章】未来を展望する：新型コロナウイルスと共存する「社会」「医療」「人」のあり方

【シン春特別座談会】今こそ医療を「開疎」せよ!—“シン・ニホン”と“ウィズ・コロナ” ▶ 安宅和人・尾藤誠司・藤沼康樹 84

2号 | 肺炎診療のピットフォール

—COVID-19から肺炎ミミックまで

【感染性肺炎】

① COVID-19 ▶ 高倉俊一・成田 雅 156

② 細菌性肺炎—肺炎球菌性肺炎など ▶ 喜舎場朝雄 162

③ 非定型肺炎—コロナ以外のウイルス、マイコプラズマなど ▶ 鈴木 諭 167

④ 誤嚥性肺炎 ▶ 森川 暢 172

⑤ 肺結核と肺NTM症 ▶ 長谷川耕平・岩田健太郎 176

⑥ HIV感染者の肺炎—ニューモシスチス肺炎など ▶ 青柳有紀 180

⑦ 院内感染による肺炎 ▶ 本田 仁 184

【感染性肺炎の合併症と鑑別疾患】

① 急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) ▶ 稲田崇志・片岡 惇 188

② 肺炎随伴性胸水、膿胸、肺膿瘍 ▶ 皿谷 健 194

③ 肺血栓塞栓症 ▶ 巴 崇・志水太郎 199

【感染性肺炎と紛らわしい病態】

① 肺癌、癌性リンパ管症、悪性リンパ腫、閉塞性肺炎 ▶ 名嘉村 敬 203

② 間質性肺炎、過敏性肺炎 ▶ 永井達也・中島 啓 208

③ 膠原病に伴う肺疾患 ▶ 栗原 健 213

3号 | ライフステージでみる 女性診療 at a glance!

—よくあるフロblemを網羅しピンポイントで答えます。

【提言】

女性医療 (性差を考慮した医療) とは ▶ 天野恵子 280

【I章】さまざまな角度からみる女性診療

「総合診療医」からみる女性診療 ▶ 井上真智子 282

「内科医」からみる女性診療 ▶ 片井みゆき 285

「産婦人科医」からみる女性診療 ▶小宮ひろみ	288
【II章】ライフステージ別 よくあるプロブレム	
女性の「ライフサイクル」を支える ▶吉野一枝	290
▼思春期・青年期 (10～20代)	
月経痛、無月経 ▶藤井美穂	294
コラム 帯下の異常 ▶西村真紀	297
摂食障害 ▶鈴木真理	299
コラム 思春期の発達と危機的状況 ▶服部祥子	302
性感染症 ▶池田裕美枝	304
コラム HPVワクチン ▶中山久仁子	306
▼性成熟期 (30代)	
月経前症候群、月経前不快気分障害 ▶平島奈津子	310
子宮筋腫 ▶藤本由貴・赤澤純代	312
筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群 ▶天野恵子	314
コラム 周産期・授乳期の対応と薬物療法 ▶柴田綾子	316
コラム DV被害への対応 ▶加茂登志子	318
▼更年期前 (40代)	
乳房疾患 ▶高橋侑子	320
コラム 子宮頸がん・乳がん検診 ▶中山明子	323
コラム がんサバイバー ▶山内英子	325
甲状腺疾患 ▶三好智子	326
▼更年期 (50代)	
微小血管狭心症 ▶樗木晶子	329
コラム 線維筋痛症 ▶臼井千恵	332
更年期障害 ▶対馬ルリ子	334
コラム 更年期のメンタルケア ▶小川真里子	337
▼更年期以降 (60代以降)	
骨粗しょう症 ▶伊東昌子	338
骨盤臓器脱・尿失禁 ▶巴ひかる	340
動脈硬化性疾患 ▶宮尾益理子	342
コラム “サクセスフル・エイジング”のサポート ▶海原純子	345
4号 消化器診療“虎の巻” —あなたの切実なギモンにズバリ答えます!	
【消化管】	
Q1 逆流性食道炎に対するPPIはどの時点で 中止してよいの? ▶青島周一	418
Q2 抗血小板薬内服中のPPIはいつまで継続 すればよい? ▶志波慶樹・西野徳之	421
Q3 漫然としたPPI投与は御法度? 本当に CDIのリスクは上がる? ▶宮垣亜紀	424
Q4 肺炎や尿路感染症で入院した高齢者。お 薬手帳に内服理由不明のPPIが入っていた。 消化性潰瘍の既往がなければ「off」してよい? ▶青島周一	426

Q5 <i>Helicobacter pylori</i> はどう診断するの?感 染経路は井戸水だけ? ▶遠藤明志・田中由佳里	430
Q6 <i>Helicobacter pylori</i> 除菌後の定期的な 内視鏡フォローはいつまで行うの? ▶宮垣亜紀	432
Q7 心窩部痛で汎用される“痛み止め=胃薬” は本当に必要? ▶永橋亮之・西野徳之	436
Q8 漫然と処方される“胃粘膜保護薬 (防御因 子増強薬) の数々”、本当に必要? ▶小林健二	438
Q9 胃アニサキス症は内視鏡検査で摘出がマ スト?抗アレルギー薬の点滴のみで経過を見 れないか? ▶西野徳之・濱田晃市	440
Q10 感染性腸炎に抗菌薬は本当に必要? ▶宮垣亜紀	442
Q11 CDIのリスクとなる抗菌薬はいつまでさ かのぼるの? ▶青島周一	445
Q12 大腸ポリープ摘除後に大腸内視鏡をフォ ローするタイミングは? ▶西野徳之・堀川宜範	448
Q13 高齢の便秘患者。すでに3つ以上の便 秘薬を処方中だが、患者がさらにほしいと言っ て困っている。腸に優しい便秘薬の適切な処 方は? ▶田中由佳里	452
Q14 1カ月以上下痢が続いている患者。どう アプローチしたらよい? ▶小林健二	454
Q15 健診で測定される腫瘍マーカー。臨床 的な意義は? ▶小林健二	456
【肝胆膵】	
Q16 健診で指摘された肝障害。どう対応し たらよい? ▶重福隆太	459
Q17 ウルソ® (肝底護薬) はどんな状況で処方 したらよいの? 漫然と処方していない? ▶中野弘康	462
Q18 IPMNの経過観察はどこまで必要? ▶白水将憲・野々垣浩二	464
Q19 アルコール性脂肪肝でフォロー中、経過 観察で肝障害持続。断酒進まず。よい方法は? ▶重福隆太	466
Q 20 急性胆嚢炎。外科と内科、どちらにコ ンサルトする? ▶中原一有	468
Q21 胆嚢摘出後症候群への適切な対応は? ▶白水将憲・野々垣浩二	472
Q22 NASHが疑われる患者。専門医に紹介 するタイミングは? ▶桐野 桜・黒崎雅之	474
Q23 たまたま採血したらHBs抗原陽性。どの タイミングで肝臓専門医に紹介したらよい? ▶奥瀬千晃	476
Q24 C型肝炎の薬はどこまで進歩したの? ど の患者まで適応が拡大している? ▶前屋舗千明・黒崎雅之	480
Q25 健診で胆嚢結石を指摘された。手術の 適応とタイミングは? ▶中原一有	482
Q26 他院で臨床症状のみで慢性膵炎と診断 された患者を診る時に、何に注意したらよい? ▶白水将憲・野々垣浩二	484
5号 臨床医のための 進化するアウトプット —学術論文からオンライン勉強会、SNSまで	
【総論】臨床医のためのアウトプット	

臨床医のための『アウトプット大全』—爆発的「自己成長」を導く“アウトプット力”の鍛え方 ▶樺沢紫苑	566	16 運動すると筋肉痛がすぐに出ますが続けて いると楽になるんです ▶阿部昌文	721
忙しくても「アウトプットし続ける」極意を教えます!—動機づけと時間の作り方 ▶中島 啓	571	17 動き始めに自分の意思に反して手足が動く ▶國友耕太郎	722
【I章】「書くこと」で魅せるアウトプット—君に届 けたい“文字”のかたち		18 頭痛を伴う“アナフィラキシー” ▶水谷 肇	723
書きたいけどなかなか書けない「Letter」の書 き方 ▶片岡裕貴	576	19 水アレルギー? ▶田宗麻姫子	724
一流雑誌に「研究論文」を載せ続けるために 私が意識していること ▶青木拓也	580	20 アナフィラキシーが集団発生? ▶阿部昌文	725
一流の「医学書」を書くためのマイ流儀を語り ます! ▶上田剛士	584	21 身体から魚の臭いがする ▶池知大輔	726
「ブログ」を書き続けることで、医師は圧倒的 に成長する! ▶倉原 優	589	22 大きな音でめまいがする ▶吉川聡司	727
医療の内と外をつなぐために—医師だからこ そできる「一般書」の書き方 ▶夏川草介	593	23 問診中に家族に助けを求める ▶森川 暢	728
【II章】アウトプットのための「オンライン」活用 法—君に届けたい“声”のかたち		24 靴紐を結ぶと息が苦しい ▶加賀史尋	729
極めればここまでできる!—「オンライン勉強 会」の極意 ▶橋本忠幸	597	25 風呂に入るとしびれが増す ▶丸山 尊	730
「YouTube」は最強の教育コンテンツだ! ▶平島 修	603	26 熱は出るのに汗は出ない ▶三枝万紗	731
発信メディアとしての「Podcast」の魅力 ▶藤沼康樹	608	27 頸部回旋で失神 ▶西村康裕	733
医師のためのバズる「Twitter」講座—“140 字”の意義 ▶市原 真	612	28 腹痛の時だけ尿が赤黒くなる ▶足立智英	734
【スペシャル・アーティクル】		29 爪が黄色い ▶森川 暢	735
私とアウトプット ▶仲田和正	617	30 外傷後の起立性頭痛 ▶島 惇	736
6号 この診断で決まり! High Yieldな症候たち —見逃すな! キラリと光るその病歴&所見		31 入院すると頭痛が起こる ▶丸山 尊	737
【総論】剛士と太郎のスペシャル対談		32 食欲が減少しない体重減少 ▶森川 暢	738
病歴聴取—その重要性や面白さを伝えたい! ▶上田剛士・志水太郎	690	33 食事をすると失神 ▶西村康裕	739
【CASE】		34 夜にだけ起こる視力低下 ▶近藤 猛	740
① 突然、指が真紫! ▶山本 祐	700	35 トイレの後に片足に力が入らない ▶小瀧祐介	741
② トイレに行くときドキドキする ▶吉川聡司	701	36 サーファーの遅発性アナフィラキシー ▶島 惇	743
③ 風が怖い ▶上田剛士	702	37 若者の運動後の背部痛 ▶加賀史尋	744
④ 嗅覚過敏 ▶丸山 尊	703	38 よーいドンで股関節痛 ▶鈴木有大	745
⑤ 月経と一致する発熱・腹痛 ▶三枝万紗	704	39 豆は好きだけど、ご飯とお酒は大嫌い ▶島 惇	746
⑥ ヘソが毎月痛む ▶西村康裕	706	40 食後に様子がおかしい ▶小瀧祐介	747
⑦ 腋が毎月痛む ▶大高由美	708	41 不明熱+精巣痛 ▶山下恵実・上田剛士	749
⑧ 歩くと楽になる呼吸困難? ▶鷗木友都	709	42 Parkinson病患者の黒色嘔吐で確認すべ き薬剤 ▶松本朋弘	750
⑨ 外傷歴のないパンダの眼徴候 ▶島 惇	711	43 ホタルイカを食べただけなのに ▶溝畑宏一	751
⑩ 外耳道後壁の感覚過敏 ▶原田 拓	712	44 蜂に刺されて胸まで痛い ▶加賀史尋	752
⑪ お風呂で手指にしわができない ▶高瀬啓至	714	45 数年来続く原因不明の咽頭違和感 ▶島 惇	753
⑫ 横になると呼吸が楽 ▶西信俊宏	716	46 幸せ過ぎて死んじゃう!! ▶黄 世捷	754
⑬ 蚊に刺されるととても腫れる ▶三枝万紗	717	47 知らないうちにボテチを食べちゃってました ▶越智紳一郎	755
⑭ ミカン食べてないのに皮膚が黄色い ▶勝倉真一	719	48 春の憂鬱 ▶澤近 弘	756
⑮ ドライアイス・センセーション ▶徳田嘉仁	720	49 Parkinson病患者の繰り返す腹痛 ▶溝畑宏一	757
		【column】	
		剛士の放談 702、703、723、725、729、732、736、744、752	
		太郎の放談 708、712、724、734、756	

7号 新時代の「在宅医療」 —先進的プラクティスと最新テクノロジー—

【総論】座談会

“新時代”の在宅医療が目指すべきもの—「都市部／地方」の違いからみた課題と可能性
▶奥 知久・藤沼康樹・山中克郎 824

【各論I】東日本大震災から10年—「福島」における地域医療の今

「復興地域」の医療の現状と課題—原発事故の影響と医療ニーズの拡大・多様化
▶谷川 攻 832

「福島市」の在宅医療の現状と課題—仮設住宅での看取りに学んだ「住まい」の意味
▶橋本孝太郎 837

「奥会津」における在宅医療の挑戦—Think globally, act locally! ▶鎌田一宏 841

【各論II】各地の先進的実践事例集

「誤嚥性肺炎・摂食嚥下障害」の多職種連携
▶大浦 誠 846

「ポータブルエコー」でここまでわかる！
▶亀田 徹 851

エコー以外の「ポイントオブケア検査」—発熱時の感染症診療の原則 ▶小野正博 856

「在宅リハビリテーション」と「栄養指導」
▶若林秀隆 860

在宅医療における「ナース・プラクティショナー（診療看護師）」の可能性と課題 ▶福添恵寿 864

「コミュニティ」を巻き込む ▶大曾根 衛 868

【スペシャル・アーティクル】ICT（情報通信技術）を使い倒す

病院と在宅・診療所を結ぶ「遠隔医療」「オンライン診療」▶本村和久 871

「スマートシティ」の概念と医療・介護
▶藤井靖史 875

【コラム】

総合診療医センター構想 ▶山中克郎 879

米国の在宅医療—ナース・プラクティショナー（NP）の視点から ▶毛受契輔 882

8号 メンタルヘルス時代の総合診療外来 —精神科医にぶっちゃけ相談してみました。

【総論1】

現代社会において、なぜ心の健康（メンタルヘルス）が注目されているのか？ ▶森屋淳子 954

【総論2】

精神科の診断を再考する—精神疾患の「力動的モデル」とは？ ▶西依 康 958

【各論1】

精神科で対応するのが困難な各科からの精神科紹介事例集 ▶塚原美穂子 964

【各論2】総合診療医から精神科医への“ぶっちゃけ”相談集

Q1 なんとなく精神疾患かな？ でも、どこがどういふに違和感があるのか、うまく表現できないです。正常と異常の区別がよくわかりません。「なんとなく違和感がある」をどう表現し、どうアプローチしたらよいでしょうか？
▶今村弥生 974

Q2 すでに精神科に通院中の患者さんを総合診療科で診察する時に留意すべきことを教えてください。特に、統合失調症の患者さんの併存疾患（糖尿病や心不全など）へのケアがあまりうまくいきません。療養指導や生活指導が難しいです…。 ▶田村 修 978

Q3 アルコール依存症だと思うのですが、本人にその自覚がありません。家族は困っているようです。どうしたらよいのでしょうか？ ▶小松知己 982

Q4 いわゆるゴミ屋敷に住んでいる患者さんの訪問診療をすることになりました。介護スタッフの話によると、「こだわりの強い」利用者さんとのこと。どのようにアプローチしたらよいのでしょうか？ ▶岡崎公彦 987

Q5 職場の人間関係のストレスで、食欲が低下し、やる気がなくなってしまったとのこと。一応適応障害と診断して傾聴と対症療法を続けて、だいぶよくなったのですが、こういう方の職場復帰は、どういう時期に行ったらよいのでしょうか？ ▶塚原美穂子 991

Q6 外来の初診で「メンタルがやられて眠れないので薬が欲しい」という30代の男性がやってきました。どう考えたらよいのでしょうか？
▶塚原美穂子 995

Q7 いわゆる困った人で、クレーマーっぽくて多弁で、診療に非常に時間がかかって困っています。どうしたらよいのでしょうか？ ▶田村 修 999

Q8 他院精神科に通院している方で、外来にかぜ症状で来られたのですが、「今、精神科にかかっているけど、話をあまり聞いてくれない薬だけ出して終わり、これではかかっていても意味がないと思う。こちらで薬を出して欲しいか」とのことでした。精神科の処方薬も非常に多いことがあり、その場合対応が難しく、どうしたらよいのでしょうか？ ▶西依 康 1002

Q9 なかなかよくならないメンタル症状の方を診るのはつらいです。つらいから精神科に紹介、というもつらいです。メンタル症状の方を診る時の自分自身のコントロールの仕方を教えてください。 ▶塚原美穂子 1007

【スペシャル・アーティクル】

ルフィのレジリエンス—マンガから精神病理学を学ぶ ▶今村弥生 1012

9号 「検査」のニューノーマル2021 —この検査はもう古い？ あの新検査はやるべき？

【I章】「そろそろ不要！」な検査編

①急性腎障害×FE_{Na} ▶斉藤有佳・鎌田一宏 1086

②低カリウム血症×TTKG ▶吉野鉄大 1088

③急性間質性腎炎の診断×尿中好酸球
▶佐々木陽典 1090

④急性冠症候群の診断×CK-MB、H-FABP
▶坂本 壮 1092

⑤低栄養の評価×プレアルブミン
▶菟原光司・安本佑佑・小坂鎮太郎 1095

⑥無症状・非特異的症候×腫瘍マーカー ▶中西貴大	1098
⑦蕁麻疹×ルーチンの総IgE・特異的IgE抗体 ▶原田愛子・和足孝之	1100
⑧検査前確率が低いSLE・強皮症×抗核抗体 ▶島田侑祐・松本朋弘	1103
⑨深部静脈血栓症患者の潜在性がん検索×ルーチンの造影CT ▶高橋宏瑞	1106
⑩静脈血栓塞栓症×遺伝性血栓性素因のバイオマーカー ▶宗 松男	1108
⑪肝硬変の外来フォロー×ルーチンの血中アンモニア濃度 ▶中島悠貴	1110
⑫急性肺炎の診断×アミラーゼ ▶熊川友子	1112
【II章】「そろそろやるべき？」検査編	
①感染症の診断×病原体遺伝子検査 ▶金澤晶雄・三村一行	1114
②【コラム】感染症肺結核の診断・隔離解除×喀痰結核菌PCR検査(Xpert MTB/RIF) ▶徳田安春	1116
③大血管炎の診断×FDG-PET/CT、血管エコー ▶原田 洸	1118
④PMR・関節リウマチの診断×関節エコー ▶木戸口元気・陶山恭博	1121
⑤ICUでの血行動態評価×ベッドサイドエコー、パルスオキシメーター ▶徳島圭宜・多胡雅毅	1124
⑥原因不明の消化管出血×小腸カプセル内視鏡 ▶後藤研人	1127
⑦ネフローゼ症候群の病型診断×抗ホスホリパーゼA ₂ 受容体抗体 ▶遠藤慶太・鈴木利彦	1130
⑧髄膜炎の鑑別(細菌性/ウイルス性)×髄液乳酸値 ▶小森大輝	1132
⑨気管挿管×ビデオ喉頭鏡 ▶小森大輝	1134
⑩気胸の診断×肺エコー ▶浜畑菜摘	1136
10号 医師の働き方改革 —システムとマインドセットを変えよう!	
【総論】	
①なぜシステムとマインドセットを変えるのか? ▶片岡仁美	1215
②「医師の働き方改革」で伝えたいこと ▶渋谷健司	1216
③一目でわかる「医師の働き方改革」 ▶安里賀奈子	1222
【360度 働き方改革】	
働き方改革をもっと詳しく!	
①【インタビュー】なぜ働き方改革が必要か?—人口減少社会への対策として ▶白河桃子・片岡仁美	1224
②医師の働き方改革の進め方 病院経営の観点から ▶裴 英洙	1229
③医師会は「働き方改革」をこう見る ▶今村 聡	1233
働き方改革と法	
④応招義務の考え方 ▶三谷和歌子	1237
⑤宿日直、自己研鑽の考え方 ▶安里賀奈子	1241

緊急に取り組むべき項目—どう対応する?	
⑥タスクシェア・タスクシフトは実際にどこまでできる? ▶江原 淳	1245
⑦女性医師の働き方 ▶片岡仁美	1249
働き方改革とエビデンス	
⑧米国研修医の週80時間ルールを検証する ▶野木真将	1253
⑨睡眠に関するエビデンス ▶高橋正也	1257
⑩初期臨床研修医の労働時間に関するエビデンス ▶西崎祐史	1260
私の職場の働き方改革	
⑪働き方改革に取り組んだ実績と見えてきたこと ▶本田宜久	1264
⑫クリニックでの働き方改革 ▶雨森正記・中村琢弥	1267
医師の視点から見る働き方改革	
⑬総合診療医から見る働き方改革 ▶大野每子	1270
⑭産婦人科医から見る働き方改革 ▶鈴木幸雄	1273
【コラム】	
①医療者も患者も幸せになれる、真の働き方改革とは?—医師のみ過労死ラインの2倍を容認する現実を踏まえて ▶中原のり子	1277
②そもそも日本人の働き方って? ▶大室正志	1280
③医師紹介の現状とそこから見えてくるもの ▶小野勝広	1283
④メンタルヘルスとバーンアウト ▶前野哲博	1286
⑤ポスト働き方改革時代に生き抜く医師を育てる—自分自身で主体的・自律的なキャリアアップランニングを ▶蓮沼直子	1288
11号 Q&Aで深める「むくみ診断」 —正攻法も! 一発診断も! 外来も! 病棟も!	
Q1<総論>「むくみ診療」が得意になるには? ▶柴崎俊一	1350
Q2<正攻法>「胸水」がある浮腫は心不全で決まり? ▶橋本 理	1352
Q3<一発診断>「右心不全」で忘れちゃいけない疾患は? ▶橋本 理	1354
Q4<正攻法>「腹水」のある浮腫は肝硬変で決まり? ▶柴崎俊一	1356
Q5<一発診断>原因不明の「下腿浮腫」や「胸水」で一発診断につながる身体所見は? ▶柴崎俊一	1358
Q6<正攻法>「顔面浮腫」が目立つ全身浮腫はネフローゼ症候群で決まり? ▶今泉貴広	1360
Q7<一発診断>「ネフローゼ症候群」って診断名? ▶今泉貴広	1362
Q8<一発診断>忘れちゃいけない「顔面浮腫」の疾患は? ▶吉田心慈	1364
Q9<正攻法>「片脚だけ」の浮腫は静脈弁不全で決まり? ▶玉野井徹彦	1366
Q10<一発診断>「片脚だけ」の浮腫で忘れちゃいけない疾患は? ① ▶玉野井徹彦	1369

Q11<一発診断>「片脚だけ」の浮腫で忘れ ちゃいけない疾患は? ② ▶小澤 芳	1372
Q12<一発診断>原因不明の「片脚だけ」の 浮腫で一発診断につながる身体所見は? ▶水間悟氏	1374
Q13<一発診断>「片脚だけ」の浮腫で知っ ておいて損しない疾患は? ▶橋本 理	1376
Q14<一発診断>「色素沈着」が目立つ浮腫 で知っておいて損しない疾患は? ▶小澤 芳	1378
Q15<正攻法>「若年女性」の浮腫は気にし すぎ? ▶水谷佳敏	1380
Q16<一発診断>「若年女性」の浮腫で忘れ ちゃいけない疾患は? ▶水谷佳敏	1382
Q17<一発診断>「若年女性」の浮腫で知っ ておいて損しない疾患は? ▶藤川裕恭	1384
Q18<正攻法>「やせ」が目立つ患者の浮腫 は低栄養で決まり? ▶水間悟氏	1386
Q19<一発診断>「やせ」が目立つ患者の浮 腫で忘れちゃいけない疾患は? ▶小澤 芳	1388
Q20<一発診断>「やせ」が目立つ患者の浮 腫で知っておいて損しない疾患は? ▶水間悟氏	1390
Q21<正攻法>「フレイル高齢者」の浮腫は利 尿薬処方で終わり? ▶河口謙二郎・関口健二	1392
Q22<一発診断>「フレイル高齢者」で忘れ ちゃいけない浮腫は? ▶河口謙二郎・関口健二	1396
Q23<一発診断>「重症発熱患者」の浮腫で 忘れちゃいけない疾患は? ▶藤川裕恭	1398
Q24<一発診断>「がん患者」の浮腫は予後 予測に使える? ▶吉田心慈	1400
12号 「血が出た!」ときのリアル・アプローチ —そんな判断しちゃダメよ!	
【第1章】外来で頻度の高い出血性病変	
①吐血—上部消化管出血へのリアルな対応 は? ▶坂本 壮	1470
②下血・血便—下部消化管出血・ポリペク トミー後の出血 ▶北井勇也	1473
③肉眼的血尿—緊急性はないことが多い、焦 らずに正確に診断せよ ▶松木孝和	1477
④性器出血 ▶柴田綾子	1481
⑤喀血・血痰—左右の肺のどちらから出て いるか!? ▶倉原 優	1484
⑥鼻出血 ▶松原知康	1488
⑦眼の出血 ▶徳毛花菜	1492
⑧創部出血 ▶宮本雄気	1495
⑨頭部外傷—軽症頭部外傷におけるCTの適 応 ▶永山智久・坂本 壮	1499
⑩稀だけれども知っていれば対応に困らない 出血—腹直筋血腫、下腿血腫、上腕血腫な ど ▶藤森大輔・坂本 壮	1503
【第2章】抗血栓薬内服患者の出血時の対応と 休薬期間—トラネキサム酸と輸血を添えて	
①わが国の抗血栓薬処方の現状と薬剤の特 徴 ▶石坂真梨子・植田真一郎	1506

②抗血栓薬内服中の消化管出血患者の対応 と休薬期間 (再開時期) ▶國友耕太郎・松山太一	1510
③抗血栓薬内服中の頭部外傷患者の対応と 休薬期間 (再開時期) ▶中村聡志・坂本 壮	1514
④トラネキサム酸 ▶中島聡志	1518
⑤輸血 ▶徳毛健太郎	1522
【第3章】予防に勝る治療なし	
①消化管出血予防 ▶長谷部圭亮・坂本 壮	1524
②高齢者の転倒予防 ▶竹内郁人・吉田英人	1527
③過多月経予防 ▶柴田綾子	1531
⑤心房細動に対する抗凝固薬、急性冠症候 群に対する抗血小板薬内服患者の出血予防 ▶笠井裕平・坂本 壮	1534

連載

以下、()は号数

Editorial	
コロナ禍を上からではなく俯瞰する ▶藤沼康樹・青木 真	1 (1)
COVID-19肺炎が注目される今、鑑別診断群 で学ぶ! 超コモンディジーズ「肺炎」 ▶徳田安春	153 (2)
「女性診療」を軽やかに深く ▶片岡仁美	271 (3)
消化器診療で誰もが悩む26のギモンと回答 がズバリ! ▶中野弘康	407 (4)
届け、医師の「文字」と「声」 ▶大浦 誠・長野広之・森川 暢・吉田常恭	562 (5)
「魔法の言葉」で、High Yieldを開発せよ! ▶上田剛士・志水太郎	679 (6)
最先端の技術で「昔ながらの医療」を ▶山中克郎	815 (7)
メンタルヘルスの時代と「リアルワールド」 ▶藤沼康樹・塚原美穂子	943 (8)
“根拠なき習慣”を見直し、“価値ある検査”の 選択を ▶高橋宏瑞・徳田安春	1077 (9)
未来への道しるべに ▶片岡仁美	1201 (10)
あなたの「むくみ診断」への苦手意識、厳選し た24のQ&Aで変えちゃいます! ▶柴崎俊一	1339 (11)
一流を目指そうぜ! ▶坂本 壮	1459 (12)
What's your diagnosis?	
第217回: 需要に応じられないので ▶池田宜央・酒見英太	5 (1)
第218回: 拍手、拍手、拍手 ▶西澤 徹・石井一慶	148 (2)
第219回: 這ってでも理由を探さない ▶菅野 徹・吉川聡司・上田剛士	274 (3)
第220回: あったらいいが、なくてもいい ▶西久保雅司・金森真紀	410 (4)
第221回: もれないように考えよう ▶石丸裕康・八田和大	556 (5)
第222回: 甲状腺とビタミンA⇒ワイルドだぜ! ▶石田真樹・酒見英太	683 (6)
第223回: 免疫で節節が… ▶小田垣孝雄	818 (7)

第224回：真相は霧の中 ▶中神太志	946 (8)
第225回：非完全栄養食品～Cだけ足りない～ ▶前川和輝・金森真紀	1080 (9)
第226回：真昼の釈迦牟尼 ▶榎本悠里・河村裕美・杉本雪乃・大矢 亮・藤本卓司	1204 (10)
第227回：明日からオアシス ▶吉田常恭・酒見英太	1342 (11)
第228回：TigersよりもGiants ▶吉見祐輔・小林奈津希・末松篤樹・宮川 慶・竹内元規・久田敦史・田口雄一郎・横江正道	1462 (12)
オール沖縄！カンファレンス Ver.2.0 レジデントの対応と指導医の考え ▶徳田安春（監修）	
第49回：その発熱、ただのウイルス感染…？ ▶上原裕子・橋本頼和・仲里信彦	109 (1)
第50回：「意識状態ですか？ いつもと変わらないですよ」—高齢者診療で正確な情報を得るための壁を、どう乗り越えるか？ ▶川田健太郎・鈴木智晴	230 (2)
第51回：総合診療医が診る担癌患者の救急診療！ ▶湊田恭平・永田恵蔵・平辻知也	366 (3)
第52回：専門医でも難しかった「しびれ」の診断 ▶渡口侑樹・本村和久	499 (4)
第53回：同じ主訴での頻回受診を「精神的な問題」と考える前に！ ▶譜久山倫子・與那覇忠博・新里 敬	626 (5)
第54回：好酸球増多に“降参”しないための系統的アプローチ ▶滝井健人・杉田周一	781 (6)
第55回：多彩な症状に、どうアプローチする？ ▶山形未来・知花なおみ	911 (7)
第56回：その肺炎、COVID-19ですか？—診断の早期閉鎖を回避せよ！ ▶酒井達也	1044 (8)
第57回：良薬は口に苦し…？ ▶齋藤洋太・佐々木秀章・上原絵理子	1149 (9)
第58回：来院時間も大事な病歴 ▶堀内朱音・林 耕次	1319 (10)
第59回：物言わぬ肝臓 ▶兼元萌実・佐藤直行	1404 (11)
第60回：先生、顔のしびれが治りません！ ▶富田有香・平良翔吾・池原泰彦	1570 (12)
「総合診療」達人伝 7つのコアコンピテンシーとその向こう側 ▶奥 知久	
人間中心の医療・ケア ▶紅谷浩之	519 (4)
“JOY” of the World! ロールモデル百花繚乱	
第13回：「計画された偶然」を手にするためのキャリア・ドラフト ▶三澤美和	247 (2)
第14回：乳腺外科医の「挑戦」と「祈り」 ▶山内英子	361 (3)
第15回：自分にとって最適なワークライフバランスを実現するには ▶黒木 愛	514 (4)
第16回：医師の仕事に広がり可能性を ▶吉田穂波	661 (5)
第17回：キャリアプランを立てるのを諦めた ▶鵜飼万実子	793 (6)
第18回：流水不腐—腐らず、よどまず ▶中山明子	888 (7)

第19回：出会いに導かれ「性差医療」から「研究開発」まで ▶片井みゆき	1052 (8)
第20回：“ハイテック”かつ“ハイタッチ”な統合医療を実践して ▶バーネル美紀	1184 (9)
第21回：「女性」であるアドバンテージを活かして ▶藤井美穂	1441 (11)
第22回：“卓球ねえちゃん”の塞翁が馬 ▶泉 美貴 「その人の物語を聞く」ことから ▶片岡仁美	1575 (12)
55歳からの家庭医療 Season 2 明日から地域で働く技術とエビデンス ▶藤沼康樹	
第37回：「気候変動」と家庭医療—CLIMATE CHANGE and PRIMARY CARE	252 (2)
第38回：“家庭医脳”の育て方—Family Medicine and Difficult Teaching Issues	527 (4)
第39回：医師像の変容と総合診療—Transforming into an Alternative Doctor	1058 (8)
第40回：55歳からの家庭医療—Fifty Five Way to Family Medicine	1290 (10)
臨床小説 後悔しない医者 あの日できなかった決断 ▶國松淳和	
第10回：安心させられる医者	129 (1)
第11回：希望を与える医者	263 (2)
第12回：分岐点がみえる医者	400 (3)
第13回：空を見させた医者	538 (4)
第14回：昼間の星空がみえる医者	673 (5)
第15回：きちんと触る医者	807 (6)
第16回：運命を受け入れられない医者	936 (7)
第17回：将来を悩む医者	1069 (8)
第18回：思ったことを言える医者	1194 (9)
第19回：人にないものをもっている医者	1333 (10)
第20回：患者から学ぶ医者	1452 (11)
第21回：時を戻してもらった医者	1587 (12)
Dr.上田剛士のエビデンス実践レクチャー！医学と日常の狭間で 患者さんからの素朴な質問にどう答える？ ▶上田剛士	
第10回：欠伸は伝播する？	115 (1)
第11回：“男指”とは？	235 (2)
第12回：読者からの「患者さんから聞かれて回答の難しい“素朴な疑問”」に答えます！	383 (3)
第13回：お餅をのどに詰まらせた	494 (4)
第14回：暗い所でスマホを使うと失明する？	657 (5)
第15回：「つわりで匂いに敏感になる」は正しくない	776 (6)
第16回：つわりが強ければ女の子!?	922 (7)
第17回：飲酒すると翌朝むくみます	1048 (8)
第18回：牛乳で薬を飲んだら骨が強くなりません	1173 (9)
第19回：この薬、空腹時に飲んでダメですか？	1303 (10)

第20回：チョコレートの食べ過ぎで鼻血は出るのか？	1431 (11)
第21回：酒飲みに麻酔は効きますか？	1567 (12)
【エッセイ】アスクレピオスの杖 想い出の診療録	
第10回：患者の心が開く瞬間、医学者は医師へと変わる ▶ 平島 修	229 (2)
第11回：マーシーの曲「ルーレット」が教えてくれた ▶ 北 啓一郎	381 (3)
第12回：1粒のアメ ▶ 矢島つかさ	487 (4)
第13回：秋祭りのたびに ▶ 松村榮久	561 (5)
第14回：「それでも会いたい」▶ 矢吹 拓	682 (6)
第15回：嵐の本棚 ▶ 宗像源之	887 (7)
第16回：医師として、かけがえのない財産 ▶ 佐野良仁	951 (8)
第17回：患者さんから学ぶ——一期一会の日々の中で ▶ 中野弘康	1166 (9)
第18回：“WHY”を大切に ▶ 坂本 壮	1211 (10)
第19回：Aちゃんと木村政彦と私 ▶ 小野正博	1347 (11)
第20回：緊張・全力の5日間—木曜日午後～月曜日転院まで ▶ 本郷舞依	1544 (12)
“コミュカ”増強！「医療文書」書きカタログ ▶ 天野雅之	
第8回：在宅医療“初心者”でもバッチリ！診療所への「訪問診療依頼書」の書き方	240 (2)
第9回：チームの絆が深まる！—「訪問看護指示書」の基本的な書き方	356 (3)
第10回：短時間で仕上げる「病診連携」の礎—かかりつけ患者の“準緊急時”の紹介状	504 (4)
第11回：往診先から病院への緊急紹介状—「2回」に分ければ時短&効率的！	630 (5)
第12回：かかりつけ患者の「原疾患増悪時」の紹介状—患者への“責任感”まで手堅く伝える！	770 (6)
第13回：総合診療医の腕の見せどころ！—下降期慢性疾患“リセット入院”の依頼状	916 (7)
第14回：まるく収まる伝え方！—他院の処方で生じた「薬剤有害反応」の情報共有	1038 (8)
第15回：転居時も切れ目のない医療を実現！—「かかりつけ医の引き継ぎ」の依頼状	1168 (9)
第16回：相手が“不慣れ”でも大丈夫！—手術入院中の内科管理を一時的に委託する紹介状	1314 (10)
第17回：高めの紹介ハードルも乗り越えられる！—「高次医療機関の専門医」への紹介状	1436 (11)
第18回：チームが円滑に動き出す！—「院内コンサルト」への返答&カルテ	1562 (12)
研修医Issy & 指導医Hiro & Dr.Sudoのとびだせフィジカル！ 聴診音付 ▶ 石井大太・中野弘康・須藤 博	
第1回：甲状腺のフィジカル	97 (1)
第2回：貧血のフィジカル	223 (2)
第3回：肺炎のフィジカル	388 (3)
第4回：胸痛のフィジカル	509 (4)
第5回：心臓のフィジカル Part 1	635 (5)

第6回：心臓のフィジカル Part 2	787 (6)
第7回：心臓のフィジカル Part 3	897 (7)
第8回：心臓のフィジカル Part 4	1030 (8)
第9回：心臓聴診クイズ！	1144 (9)
第10回：腹痛のフィジカル Part 1	1323 (10)
第11回：腹痛のフィジカル Part 2	1410 (11)
第12回：録音聴診器のススメ	1546 (12)
『19番目のカルテ』を読んで答える！ あなたの“ドクターG度”検定&深読み解説	
第1回：なんでも治せるお医者さん—『19番目のカルテ』第1話より ▶ 山中克郎	491 (4)
第2回：本当に必要な治療—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第2話より ▶ 徳田安春	623 (5)
第3回：“痛み”の名前—『19番目のカルテ』第3話より ▶ 山中克郎	767 (6)
第4回：治療の主役—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第4話より ▶ 徳田安春	893 (7)
第5回：自分だけのワザ—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第5話より ▶ 山中克郎	1017 (8)
第6回：夫婦と“病い”と—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第6話より ▶ 徳田安春	1141 (9)
第7回：最善の選択—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第7話より ▶ 山中克郎	1295 (10)
第8回：医者顔（前編）—『19番目のカルテ—徳重晃の問診』第8話より ▶ 徳田安春	1419 (11)
第9回：医者顔（後編）—19番目のカルテ—徳重晃の問診』第9話より ▶ 山中克郎	1553 (12)
患者さんには言えない!? 医者のコッソリ養生法 ▶ 須田万勢	
第1回：不養生の医者、養生の神に「風邪」の治し方 배우	762 (6)
第2回：不養生の医者、東洋医学で不摂生を見破られる	926 (7)
第3回：不養生の医者、風邪予防のヒケツを伝授される	1020 (8)
第4回：不養生の医者、「肩こり」への西洋医学的アプローチを習う	1179 (9)
第5回：不養生の医者、「肩こり」の“集学的治療”を学ぶ	1298 (10)
第6回：不養生の医者、「肥満」を解消する決意をする	1426 (11)
第7回：不養生の医者、「食事」で肥満を解消する！	1556 (12)
その他	
〈投稿〉GM Clinical Pictures	
子宮筋腫の既往のある34歳女性の下腹部痛 ▶ 若林崇雄・須藤大智	245 (2)
動かぬ証拠 ▶ 日吉哲也・岡崎裕子・瀬川裕介・鍋島茂樹	371 (3)
視れば忘れない耳寄りな情報 ▶ 日吉哲也・鍋島茂樹	641 (5)

頸が腫れて痛い! エコーを当てると? ▶伊豆倉 遥・上松東宏	643 (5)
突然発症の右上下肢麻痺+頸部痛、鑑別は? ▶仁村明日香・窪田健児・廣瀬保夫・矢部正浩	799 (6)
肺炎入院中のバイタルチャートに異変が… ▶若林崇雄・渡邊智之・田口 遼・石立尚路・須藤大智・スフィ・ノルハニ	901 (7)
巨峰の窒息解除後の呼吸障害 ▶金井宏明・西山 秀・佐藤広樹・武井義親	1035 (8)
左側腹部痛の1例 ▶日吉哲也・野下育真・鍋島茂樹	1161 (9)
頭痛、めまい、ふらつきで体動困難の42歳男性 ▶若林崇雄・石立尚路・須藤大智・渡邊智之	1163 (9)
頭が上がらない ▶日吉哲也・鍋島茂樹	1551 (12)
〈投稿〉総合診療外来	
上行大動脈から弓部大動脈に限局した高度石灰化からSingleton-Merten症候群が疑われた1例 ▶嶋崎枝里・関根哲生・一條昌志・矢ヶ崎英晃・土屋恭一郎	1415 (11)
〈投稿〉Empirical EYE	
関係性のなかで変容する自己意思の尊重—医療介護の現場に求められる多様性と柔軟性とは ▶八巻孝之	119 (1)
「HPVワクチン接種後」の症状に苦しむ患者が受診した時、総合診療医としてできること ▶鈴木富雄	352 (3)
書評	
『不明熱・不明炎症レジデントマニュアル』 ▶〈評者〉萩野 昇	107 (1)

『症例で学ぶ 肺非結核性抗酸菌症』 ▶〈評者〉喜舎場朝雄	228 (2)
『レジデントのための 感染症診療マニュアル 第4版』▶〈評者〉志水太郎	379 (3)
『COVID-19の病態・診断・治療—現場の知恵とこれからの羅針盤』▶〈評者〉藤田次郎	486 (4)
『みんなの研究倫理入門—臨床研究になぜこんな面倒な手続きが必要なのか』 ▶〈評者〉森下典子	655 (5)
『medicina (2021年増刊号)—救急診療 好手と悪手』▶〈評者〉仲田和正	761 (6)
『内科医の私と患者さんの物語—血液診療のサイエンスとアート』▶〈評者〉山中克郎	909 (7)
『大人のトラウマを診るということ—こころの病の背景にある傷みに気づく』 ▶〈評者〉福田正人	1026 (8)
『THE 内科専門医問題集1・2 WEB版付』▶〈評者〉濱口杉大	1159 (9)
『総合内科マニュアル 第2版』 ▶〈評者〉青木 眞	1313 (10)
『救急外来、ここだけの話』 ▶〈評者〉増井伸高	1540 (12)
ゲストライブ	
「総合診療専門医」を育成する“この10年”のスキーム—withコロナ時代のプライマリ・ケアの基盤を構築する ▶草場鉄周・志水太郎	135 (2)
今なぜ「アウトプット」か—コロナ以降の変化と不変の価値 ▶大浦 誠・長野広之・森川 暢・吉田常恭	543 (5)